

穂穂北に輝く にぎりめし



令和6年度穂北中学校だより

6月号

校長

竹下 英貴

穂北中HP



5月25日(土)体育大会を開催しました!

第78回西都市立穂北中学校体育大会スローガン

「『拓』～魂を燃やせ 才能の原石たち～」

5月25日(土)に令和6年度西都市立穂北中学校第78回体育大会を市長の橋田和実様や教育長の榎本浩之様をはじめとするご来賓の皆さまと保護者・地域の方々をお迎えし、開催することができました。

オープニングセレモニーの下水流臼太鼓踊りでは伝統を引き継ぐ姿、よさこいソーラン穂北中バージョンでは、あふれ出す情熱を表現することができました。

生徒たちは、全力で走り、綱を引き、体全体を使って大きな声で応援する姿を見せてくれました。昼食時には、楽しみにしていたごちそうが各テントに並んでいました。

78回目の穂北中学校体育大会は、生徒たちが真剣に取り組む姿に感動し、会場全体に笑顔があふれ、元気いっぱい的一天となりました。





白団顧問
山本育実先生

赤団顧問
中尾昭仁先生



赤団・白団、団顧問と3年生全員での記念撮影です。

体育大会が終わった次の週に体育大会実行委員長の橋口明莉さん、生徒会長の荒川菜妃さん、競技優勝の赤団団長の早川璃星奈さん、副団長の黒木優月さん、応援優勝の白団団長の金丸日香さん、副団長の海老原桃さんに校長室に来てもらい、本年度の体育大会を振り返ってもらいました！



生徒会長
荒川菜妃さん

保体委員長
橋口明莉さん

赤団
副団長 黒木優月さん
団長 早川璃星奈さん

白団
副団長 海老原 桃さん
団長 金丸日香さん

Q 1 今年の体育大会を振り返ってどんなことを感じましたか？自分が経験した立場からも振り返って思ったことを教えてください。

（橋口さん 全校保体委員長）

今年の体育大会を振り返ると、毎日の練習を見てきて、本気で取り組んだ成果を本番ですべて出し切ることができたと思ったので、今までで最高の瞬間を味わうことができました。私は、全校保体委員長として全校生徒を引っ張ることの大変さが身にしみました。これからも、みんなをまとめることが難しいと感じなくなるくらい、たくさん前に出て、まとめる経験をしていきたいです。

（荒川さん 第78期生徒会長）

生徒会長として、体育大会では校章旗を掲げて歩きましたが、その重みを実感しました。78年の歴史も感じることができ、身が引き締まる思いでした。また、私はソーラン節の実行委員長もさせてもらいましたが、初めは、しっかりソーラン節を教えることができるか、みんなが話を聞いてくれるか等、不安がたくさんありましたが、最高のソーラン節に仕上げることができたことがうれしかったです。

（早川さん 赤団団長）

私は、赤団団長として大会に臨みましたが、練習中や準備の時は、正直すごく不安でした。練習でも本番でもみんな頑張ったおかげで、体育大会が終わったときの達成感を感じることができました。終わってしまったことに少し寂しさもありますが……。でも、いろいろな方から「今年の体育大会は今まで以上にすごかった」「感動した」などのお褒めの言葉も言ってもらえて本当にうれしかったし、やり切ってよかったと思いました。

（金丸さん 白団団長）

私は、白団団長として人をまとめることや全員で合わせることに苦労しました。でも、みんながそろった時の嬉しさや、応援優勝をができた時の感動を味わうことができ、悔いのない体育大会になりました。今年の体育大会は、すごく短い時間で仕上げたので、正直うまくいか心配でしたが、一人一人が練習してきたことを十分に発揮し、これまでにない最高の体育大会になったと思います。

（黒木さん 赤団副団長）

私は、赤団副団長として体育大会に関わる中で、みんなに指示を出したり団長をサポートしたりするのが難しかったです。放課後や昼休みを使ってリーダーみんな練習してつくりあげる大変さや、うまくできた時のうれしさを感じることができました。応援やダンスの振りを覚えて、みんなに教える時に、少しでも手本になれるよう頑張りました。テントの中でもみんな応援を

したり、盛り上げたりしたのが楽しかったです。

(海老原さん 白団副団長)

最初は、私に副団長が務まるだろうかと、とても不安に思っていました。しかし、団長、各学年のリーダー、そして白団全員のおかげでとても素敵な体育大会になったと思います。私は、副団長を経験して、集団をまとめることが、自分が想像していたよりはるかに難しかったということ、一致団結することのすばらしさを実感することができました。そして今年の体育大会は、間違いなく中学校生活の最高の思い出として残ると思います。

Q2 団員のみんなや先生方に伝えたいことは何ですか？次の目標は何でしょう？

(橋口さん)

全校生徒の皆さん、たくさん協力してくれてありがとうございました。あと残りの時間を大切に過ごしましょう。次の目標は、受験に向かっていろいろな資格をとっていきたいと思います。

(早川さん)

あと6点差という僅差でおしくもW優勝を逃しましたが、団員の仲間・先生と最後まで頑張れてよかったです。予行練習で勝てなかった団対抗リレーも本番で勝ったときは、涙がでるくらいうれしかったです。残りの中学校生活最後の学校行事で、人をまとめられるような仕事をしてみたいです。

(金丸さん)

団員のみんなは、私の言うことに真剣に向き合ってくれてすごうれしかったです。負けてばかりで、少し落ち込んだ空気になると、精一杯盛り上げてくれたので、救われました。先生方は、分からないことやうまくいかないことを精一杯支えてくださりありがとうございました。おかげで、最高の体育大会になりました。次の目標は、学力を上げることです。私は勉強が苦手なので勉強を頑張って、希望している高校に行けるようにしたいです。

(荒川さん)

私は、団長・副団長・リーダーに比べて前に立つ機会が少なかったけど、白団のみんなと、先生方のおかげで、応援優勝をとれたことが、何よりうれしかったです。学年を超えた団結力がとてもすばらしかった体育大会でした。私の次の目標は、最後の中体連があるので、団体戦でも、個人戦でも地区大会で優勝して県大会に行くことが目標です。

(黒木さん)

私の声が小っちゃくても、文句も言わずに最後まで頑張ってくれてありがとうございました。先生方は、分からない時とかにアドバイスをしてくださってとても助かりました。私の次の目標は、積極的に人前に出て、みんなをまとめる力や、緊張せずに話せる力をつけていきたいです。

(海老原さん)

昼休みや放課後の練習はとても大変だったと思います。けどみんな一生懸命練習をして、少しずつ上手になってきているのを見るのが毎日楽しみでした。本当にありがとうございました。来年は穂北中学校最後の体育大会です。今年以上に盛り上げてください。先生方もたくさんの協力、本当にありがとうございました。先生方の協力があってこそ、あんなに素敵な体育大会になったと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。この経験から学んだことを、これからの生活や集団行動などにも生かしていこうと思います。

今年の体育大会を振り返ってもらいましたが、その感想からも、やり切ったという充実感を感じることができました。今大会で、結団式の際に体育主任の植野先生が生徒たちに語ってくれた「一生懸命にやると涙が出るくらい感動する」という言葉が現実になりました。また学級担任の先生や、各係の先生方も、自分の持ち場で思いを語り、生徒たちに指導していただき、生徒たちがそれを実践してくれました。

今年から、団対抗の演舞が新しく加わり、生徒たちの企画・立案で演舞を創作し、昼休みや放課後に練習を重ねる姿がありました。まさに、自分たちで作りに上げていく体育大会になったと思っています。応援していただきました保護者・地域の皆さま、ありがとうございました。

次は、「さいと学」(1年:「ふるさと探訪」、2年:「職場体験学習」、3年「地域貢献プロジェクト」)で各学年の生徒たちが地域に出ていきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。